

いわて自然公園特派員だより(岩手県自然保護課)

場所：早池峰山【ハヤチネウスユキソウも開花】

令和4年6月21日(火) 情報提供(文、写真) 岡野 治



開花したハヤチネウスユキソウ



ミヤマシオガマとハヤチネウスユキソウの蕾

好天だった21日に、小田越コースを往復して、盛期を迎えている早池峰の花を見てきました。最も人気があり、早池峰固有種であるハヤチネウスユキソウも1~3合目間で開花が見られました。といってもまだ蕾が多く、開花している個体は僅かです。同じく固有種のナンブトラノオも極僅かに開花し、ヒメコザクラの花も上部ではまだ残っており、ミヤマヤマブキショウマ含め固有種5種のうち4種の花が見られました。ミヤマシオガマ、ミヤマアズマギク、ミヤマオダマキの赤色、紫色の花も増えて、花畑の色彩はますます豊かになっています。一方、5~6合目の竜ヶ馬場のイワウメの花は少なめのままで、今年は当り年ではなかったようです。

花期が長いナンブイヌナズナ、ミヤマキンバイは、まだ多数咲いていました。



ナンブトラノオも開花(花穂はまだ1つで小さい)



ミヤマオダマキとミヤマヤマブキショウマ

山頂直下の残雪はかなり減っており、あと1週間ぐらいで登山道上の残雪は消えそうです。

平日でしたが、天気良かったので100名を超える登山者が登っていました。元気なお母さんとともに3歳の女の子もほとんど自分の足で登ってきました。



ミヤマキンバイ等の花畑(6合目付近)



山頂直下の残雪と東側の展望